

RSウイルス感染症 予防について



大豆生田 春美 議員



質問…RSウイルスワクチン接種費用の助成について、本市の考えを伺います。

答弁…現在のところ高齢者に対するワクチン接種費用の独自助成は考えていませんが、国の動向を注視するとともに、感染予防対策について周知していきます。

質問…妊婦へのワクチン接種費用の助成を考えていただけるか伺います。

答弁…妊婦へのRSウイルスワクチン接種は、乳幼児に対する感染予防の有効手段であると認識しています。国の定期予防接種の動きも見えていかなければならないと考えますので、令和8年度の予算編成時に考えていきます。

質問…令和8年度の予算編成時、ここで本当に加えていただけないか伺います。

答弁…国が令和8年度から実施する場合はその制度にあわせ、国の実施が遅い場合は本市は令和8年度から実施できるように準備をしたいと考えます。対象となる全ての方に打っていたきたいと思いますので、先進事例等を調査し、令和8年度の予算編成に向けて準備を進めていきます。

一般質問



伊賀 純 議員



市営墓地の 整備について

質問…樹木葬や合葬墓は、永代供養墓であり費用が抑えられ、核家族や単独世帯の増加に伴う現代のニーズに合った埋葬方法と言えます。今後の市民のニーズに応じた墓地提供の考えを伺います。

答弁…市内の寺院に、合葬墓の設置状況や今後の設置見込等についてのアンケート調査を予定しています。時代の流れで必要

性が高くなっていることは認識しています。

質問…無縁遺骨は骨壺で納骨し、約2年を目安に骨壺から出して実取墓地の決められた地中に散骨されるのですが、この一連の作業は市職員が行うのか伺います。

答弁…関係各課で協力し、市職員が行います。

質問…市職員が、職務の一環と

して納骨や散骨など人間にしかできない極めて神聖な営みに対し、真正面から向き合う時間は、大変な責任や緊張を伴うもので、心理的な重圧感への対応策など、十分な検討が必要だと考えますが、市の認識を伺います。

答弁…ご遺体の引き取り手がな